

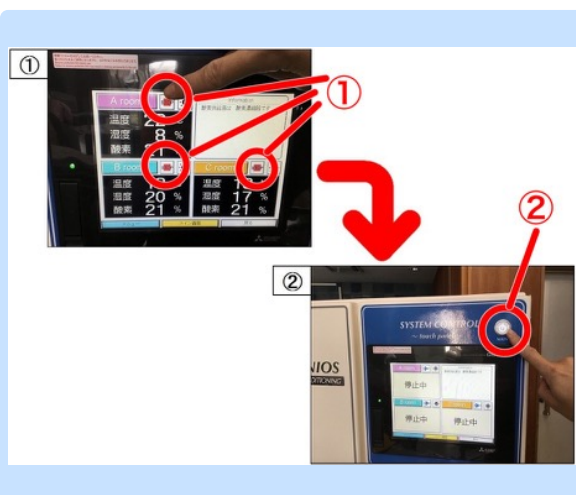
概要



- 本資料はICU-MENIOSの酸素センサーの交換方法について記載します。

作業時間:約5分
工具不要

1 -1 全ルームの停止、装置のメインスイッチOFF

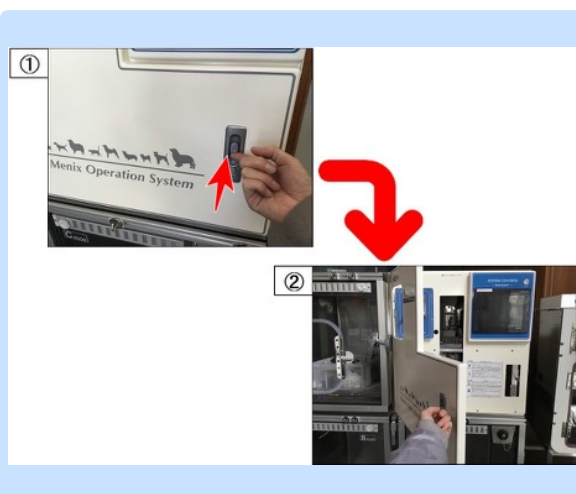


- ・装置が運転中の場合は、①STOPボタンを長押しして全てのルームの運転を停止します。
- ・全てのルームの運転を停止したら、②メインスイッチを長押しして装置の電源を切ります。

【注意】！

全てのルームの運転を停止する為、患畜の収容は行えなくなります。
運転を停止しても問題ないタイミングで交換を行って下さい。

1 -2 正面カバーを開く



- ①正面カバーのロックを上方向にスライドさせカバーのロックを解除します。
- ②正面カバー(右開き)を開きます。

1 -3 ブレーカーを切る



- ブレーカーを"切"にします。
ブレーカーの位置は流量計の下付近になります。

1 -4 該当カセットの確認

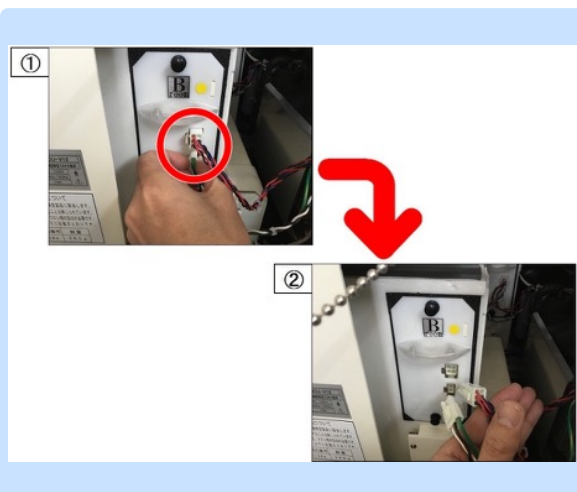


- 交換したいルームのカセットの位置を確認します。

Aルームの交換は画像の赤枠のカセット
Bルームの交換は画像の青枠のカセット
Cルームの交換は画像の黄枠のカセット

カセットにA・B・Cのシールが貼られていますのでそちらで確認しても大丈夫です。

1 -5 カセットからコネクタを抜く



- 今回は例としてBルームのカセットを取り外していきます。

①コネクタのツメを指で押さえながらコネクタを引き抜きます。
コネクタは2本とも引き抜いて下さい。

②の画像はコネクタを2本引き抜いた状態です。

1 -6 カセットの取り外し

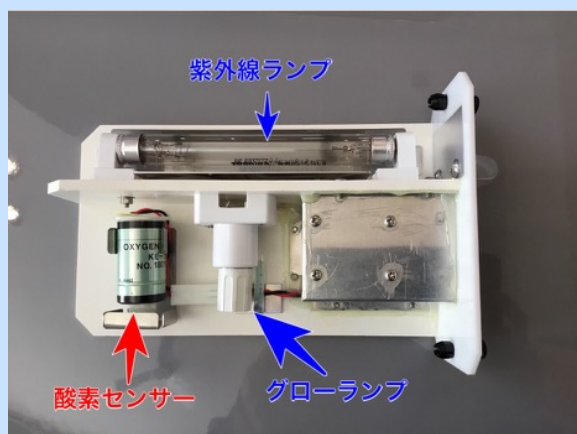


- ①赤丸部分の上下2本の黒色の固定ピンを手前にカチッと手応えある所まで引いて固定を解除します。
※固定ピンは完全には抜けませんので無理に引き抜こうとしないで下さい。
- ②カセットを手前に引き抜き取り出します。

【注意】！

力任せに引き抜こうとすると怪我や破損の危険性が有りますのでご注意ください。

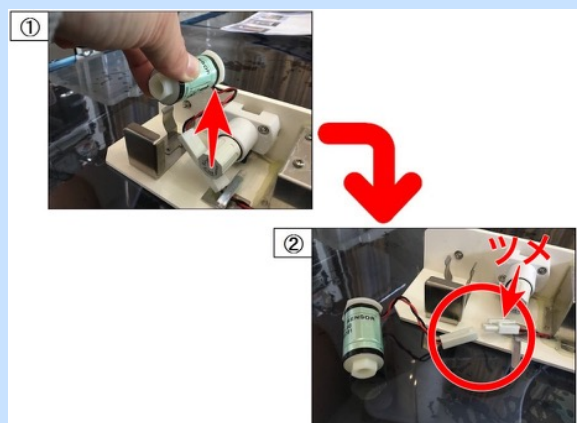
1 -7 交換部品の位置確認



- カセットの構造写真

酸素センサーの位置を確認して下さい。

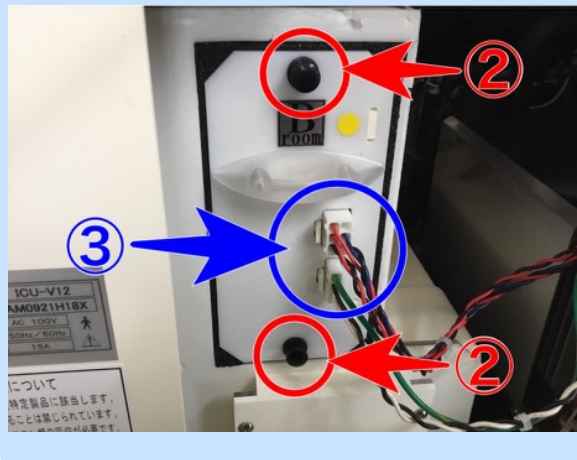
1 -8 酸素センサーの交換



- ①酸素センサーを固定ガイドから取り外します。引き上げるだけで取れます。
- ②酸素センサーのコネクタのツメを押さえながら接続を外します。その後、新品の酸素センサーのコネクタを接続後、固定ガイドに押し込み固定して下さい。

1 -9

カセットの取り付け

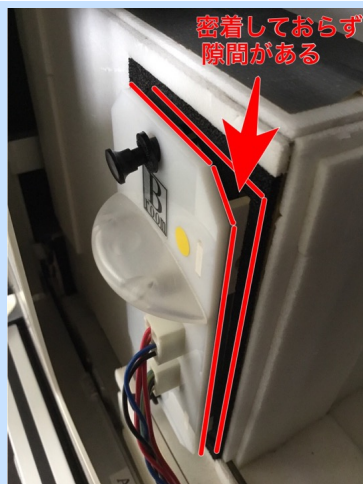


- ①カセットを装置に戻します
- ②カセットを押し込み当たり面同士をしっかりと密着させながら上下の固定ピンを押し込みカセットを固定します。
※次の手順の画像を参考にして、正しく固定ピンを固定して下さい
- ③コネクタ2本を挿し込みます。

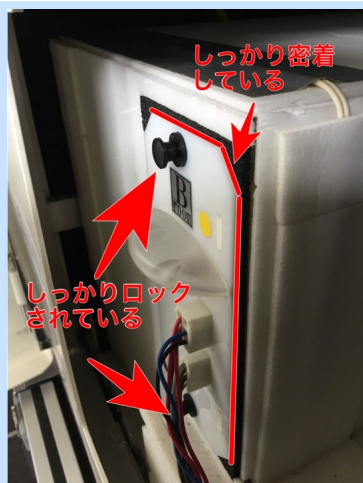
【注意】！

当たり面に隙間があると酸素漏れや酸素濃度の上昇不良を起す為、カセットを押し込みつつ密着状態で固定ピンを押して下さい。

参考 固定ピンのNG例



参考 固定ピンの正しい例



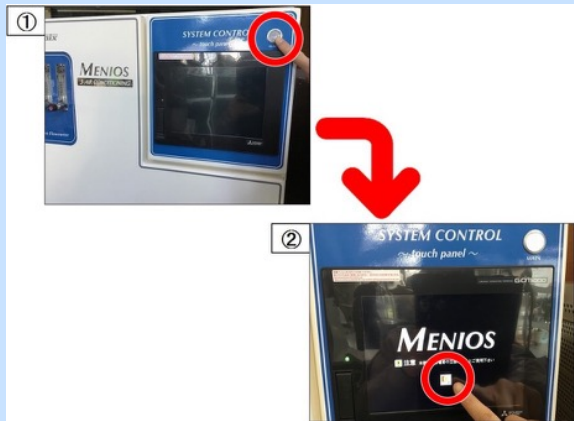
MENIOS酸素センサーの交換方法

1 -10 ブレーカーを入れ正面カバーを閉じる



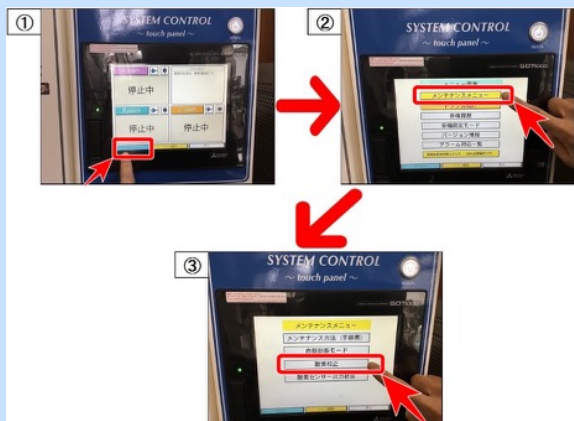
- ①ブレーカーを"入"にします。
- ②正面カバーを閉じます。

1 -11 メインスイッチON



- ①メインスイッチを長押しして電源を入れます。
- ②オープニング画面が表示されるので、四角のボタンをタッチします。

1 -12 酸素校正



- 酸素センサーを交換したら必ず使用前に酸素校正を行って下さい(必須事項)

- ①画面左下の"メニュー"ボタンをタッチします。
- ②"メンテナンスメニュー"ボタンをタッチします。
- ③"酸素校正"ボタンをタッチします。

【注意】！

酸素の供給を必ず止めた状態で行って下さい。

1 -13 酸素校正続き



- ①酸素校正を行いたいルームのドアを開けます。
- ②酸素校正を行いたいルームをタッチして選択し、その後に"校正スタート"ボタンをタッチします。
※画像ではBルームを選択しています。選択されたルームは色が変わります。
- ③酸素校正は約3分間掛かります。酸素校正が終了するまでお待ち下さい。

【注意】!

酸素校正を行いたいルームのドアを必ず開いた状態で行って下さい。

1 -14 酸素校正続き



- ①酸素校正が終了すると自動的にメイン画面に戻ります。
- ②ドアを閉じます。

1 -15 試運転



- ①酸素センサーを交換したルームの"room"ボタンをタッチし温度や風量などの設定画面へ進みます。
※画像ではBルームの設定画面へ入ろうとしています。
- ②設定酸素を21%にした後、"確定"ボタンをタッチして運転を開始します。
- ③運転が始まります。酸素濃度の表示が21%であるか確認して下さい。21%であれば終了です。
※21%以外の時は再度酸素校正を行って下さい。